

# 瀬戸大橋の開通で 四国の物流・人流拠点が形成！



## 瀬戸中央自動車道[瀬戸大橋](香川県)

before

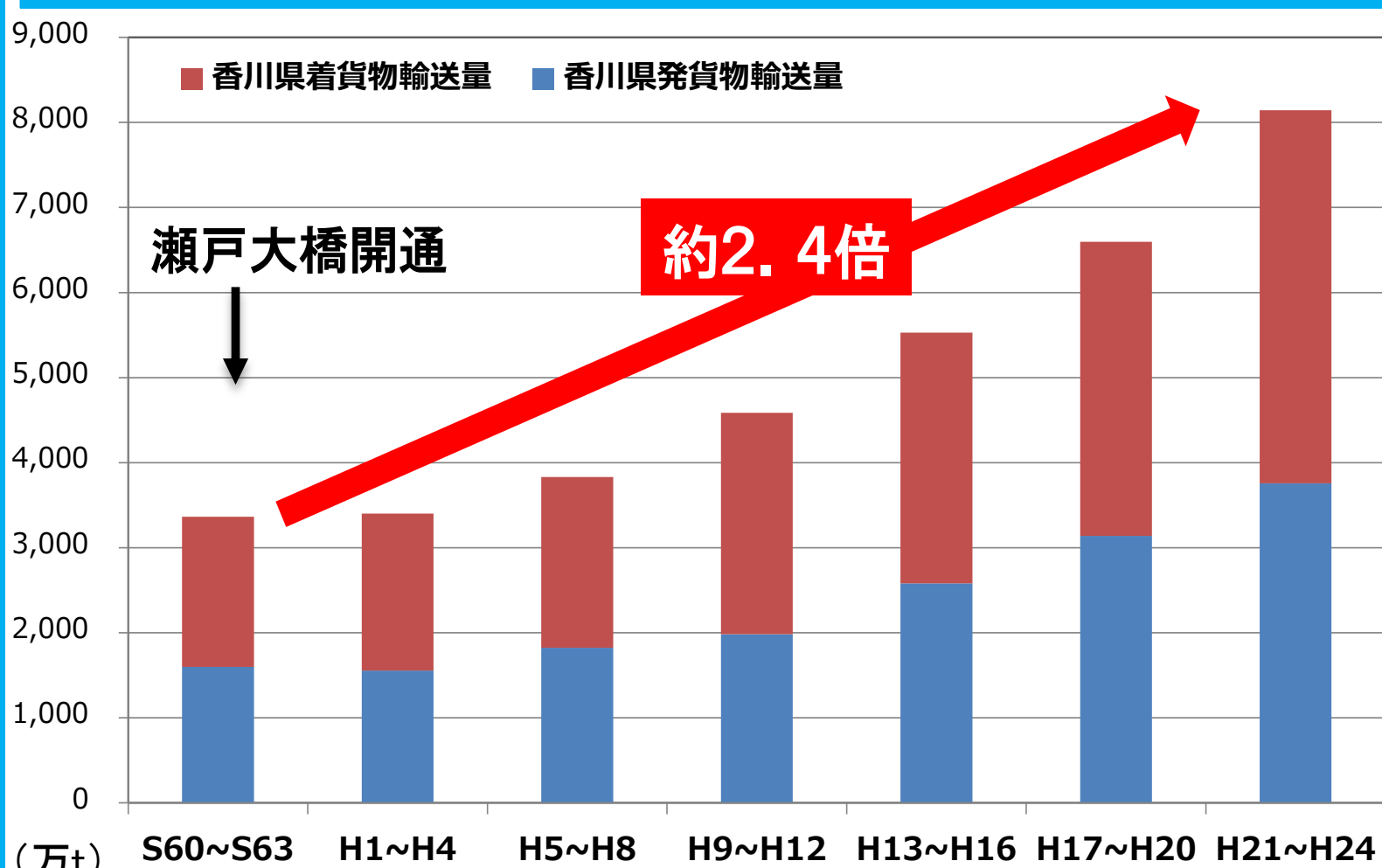
after

- 瀬戸大橋が昭和63年に開通して以降、瀬戸大橋近傍に物流拠点施設が集積
- 香川県内の企業立地も促進され、**香川県の有効求人倍率は全国トップクラス**
- 自動車貨物輸送量も約2.4倍になり経済を下支え**
- JR瀬戸大橋線始発駅である宇多津駅周辺では、交通結節点として開発が進み、宇多津町の人口は**約1.6倍に増加**

### 瀬戸大橋開通後の物流施設立地状況

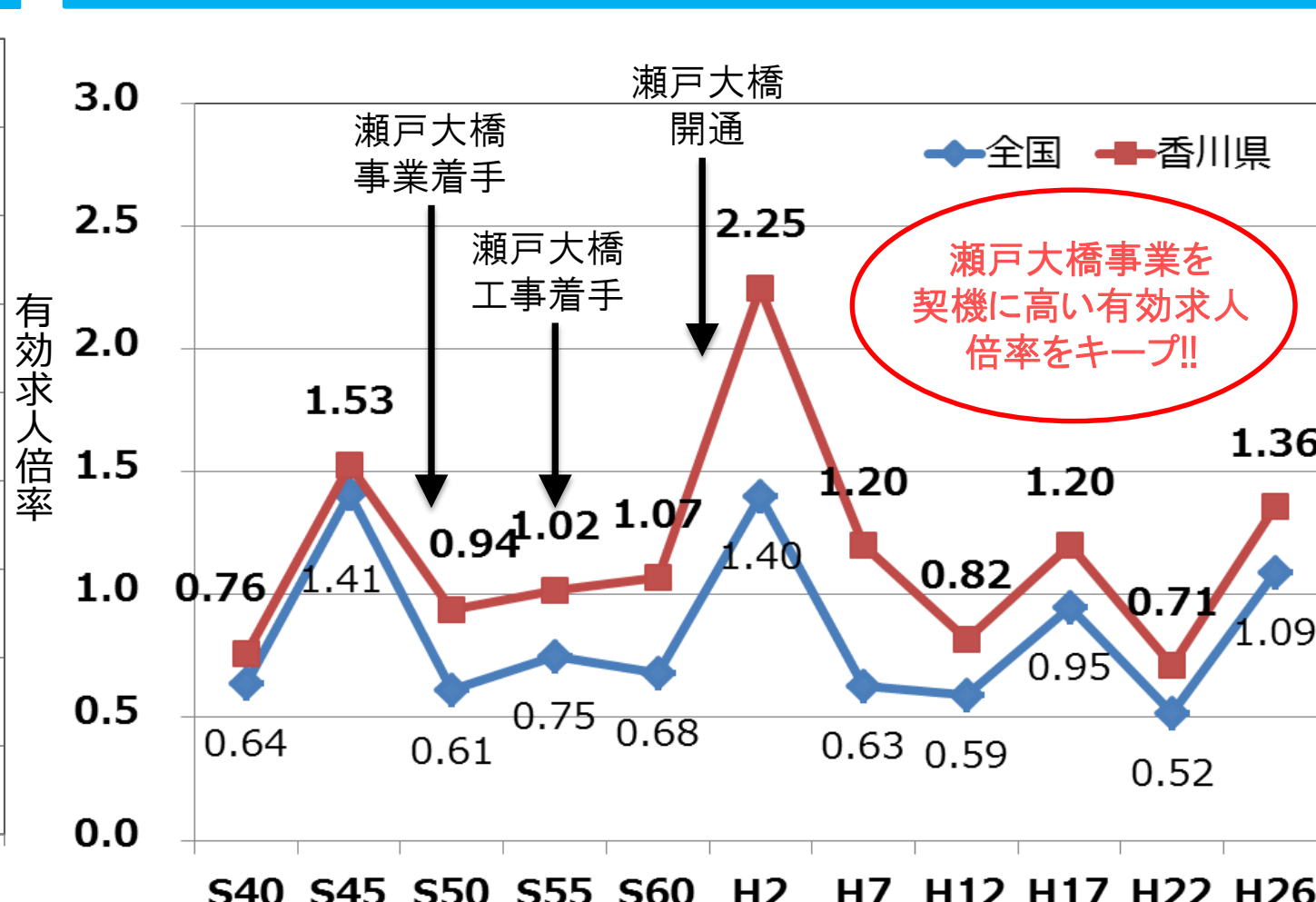


### 香川県と本州間の自動車貨物輸送量

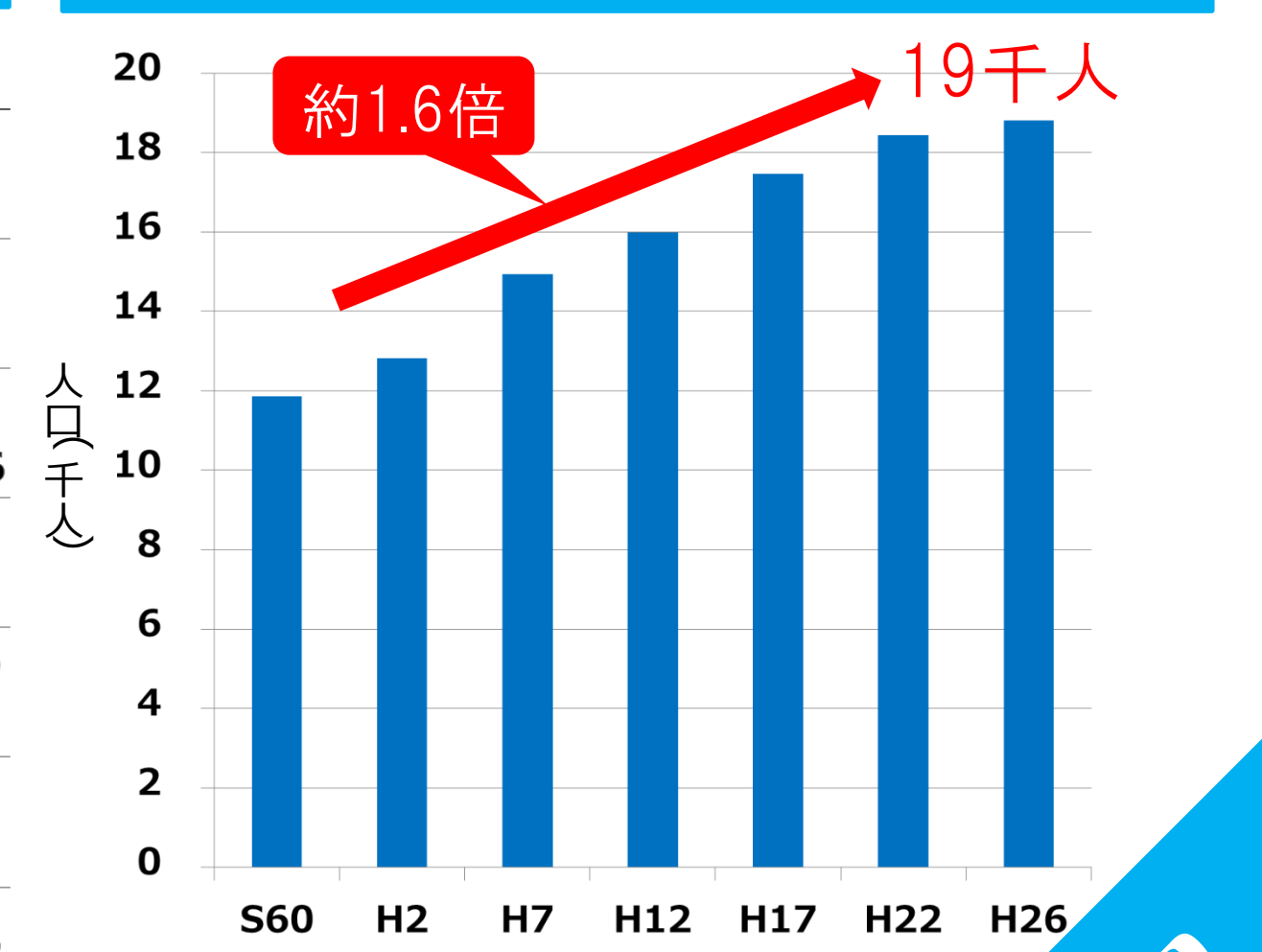


※4年間の累計毎  
出典：「貨物・旅客地域流動調査」(国土交通省)

### 香川県の有効求人倍率



### 宇多津町の人口の推移



ストツク効果

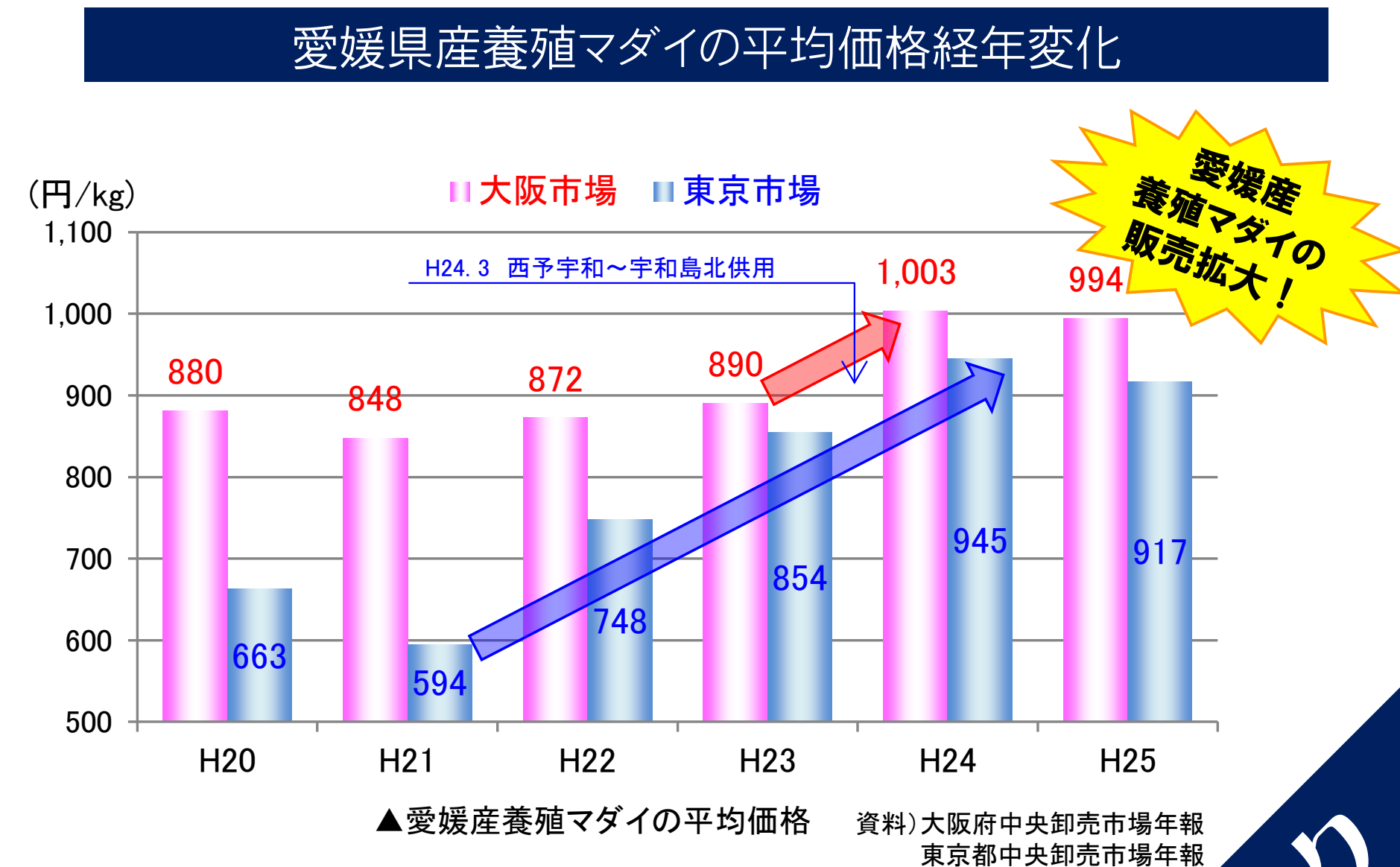
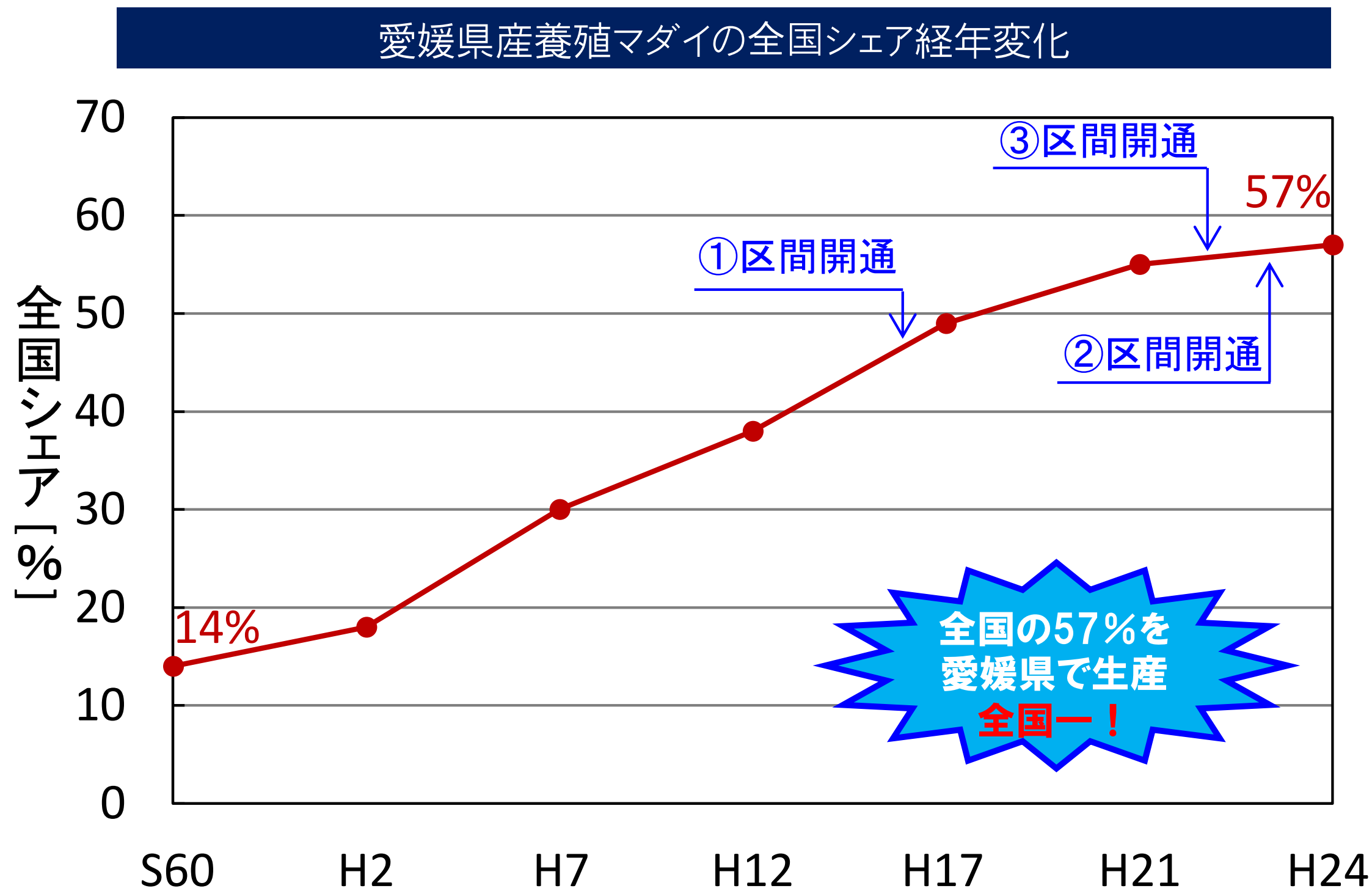
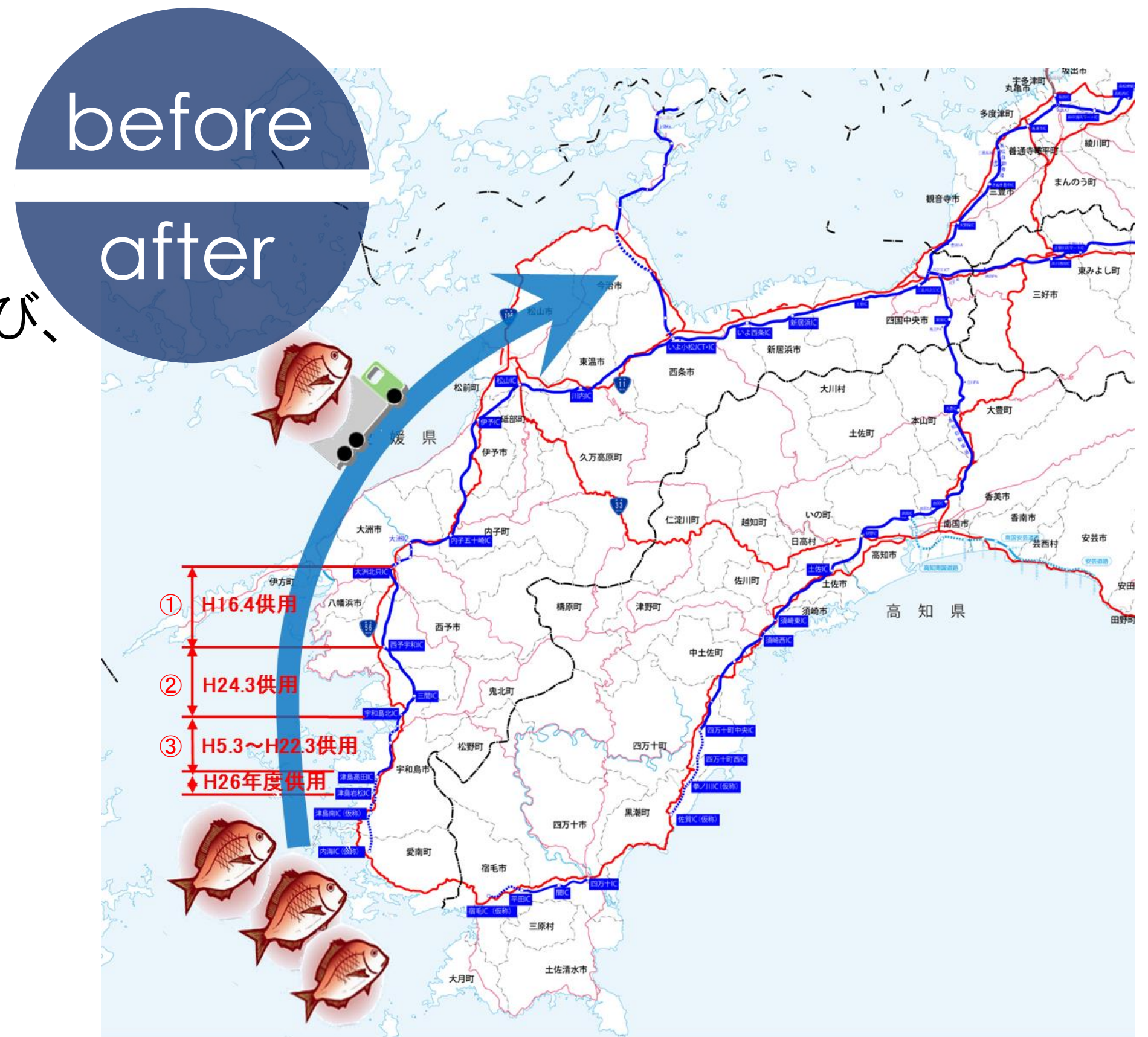
# 高速道路ができて

# 養殖マダイの全国シェアが拡大！



宇和島道路(愛媛県)

- 宇和島道路の延伸と合わせ養殖マダイのシェアが大きく伸び、**物流ネットワークとして地域の水産業を支援**
- 東京市場及び大阪市場における養殖マダイ産地としては、**愛媛県産地が占有率全国一**



# 世界の活力を地域へ呼び込む 港湾整備で大型外航クルーズ船寄港！



高知港(高知県)

● before ≡≡≡ ● after



- 1 大水深の西側岸壁供用(H10)、東側岸壁供用(H26)や南防波堤概成(H23)により、大型貨物船だけでなく、**大型クルーズ船も入港が可能に**
- 1 港湾の機能強化や港湾管理者等による誘致活動により、近年、**大型の外航クルーズ船の寄港が増加傾向**

## クルーズ船のオプションツアー事例

### 高知市内での買い物の様子

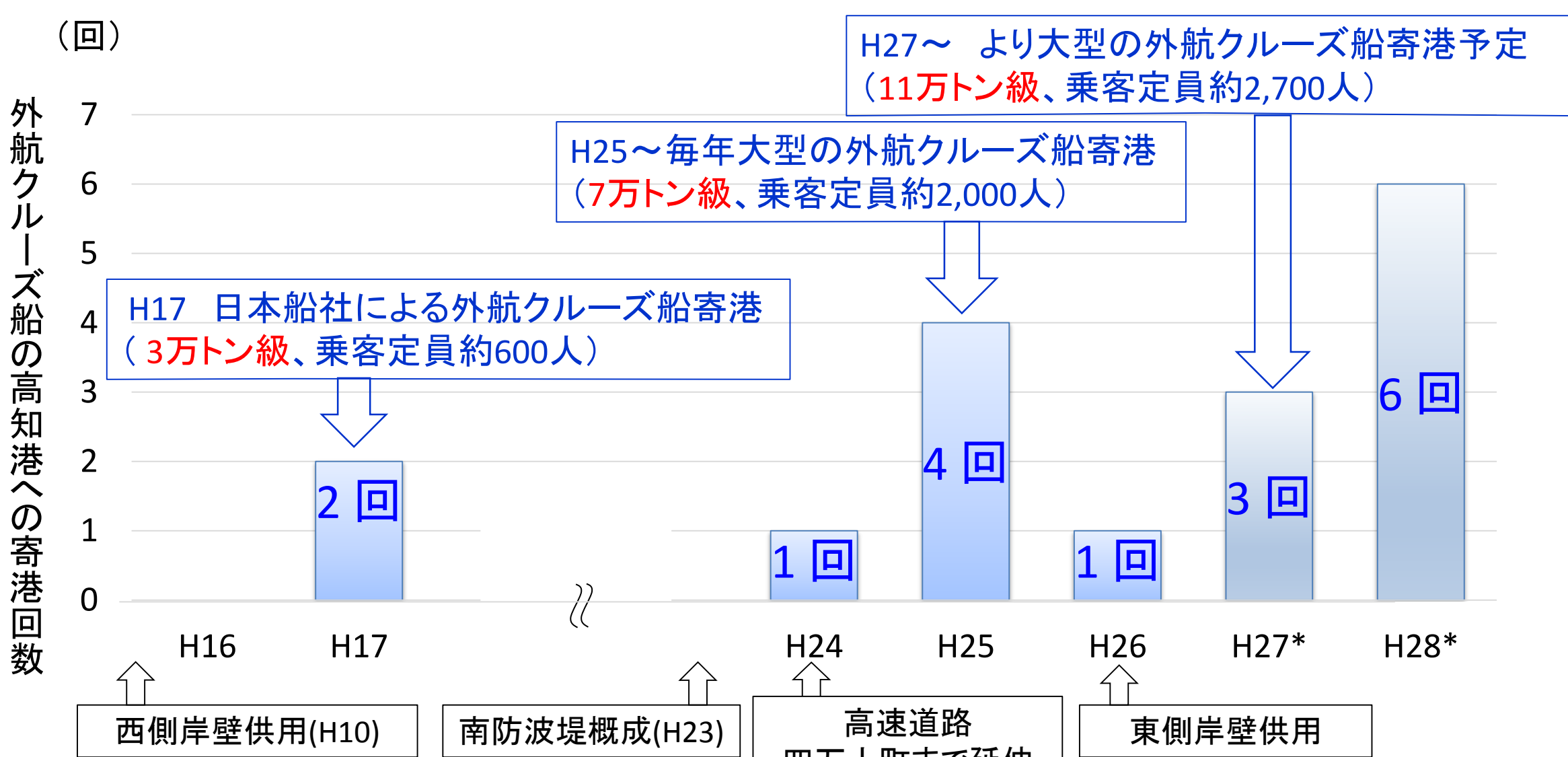


よさこい祭り

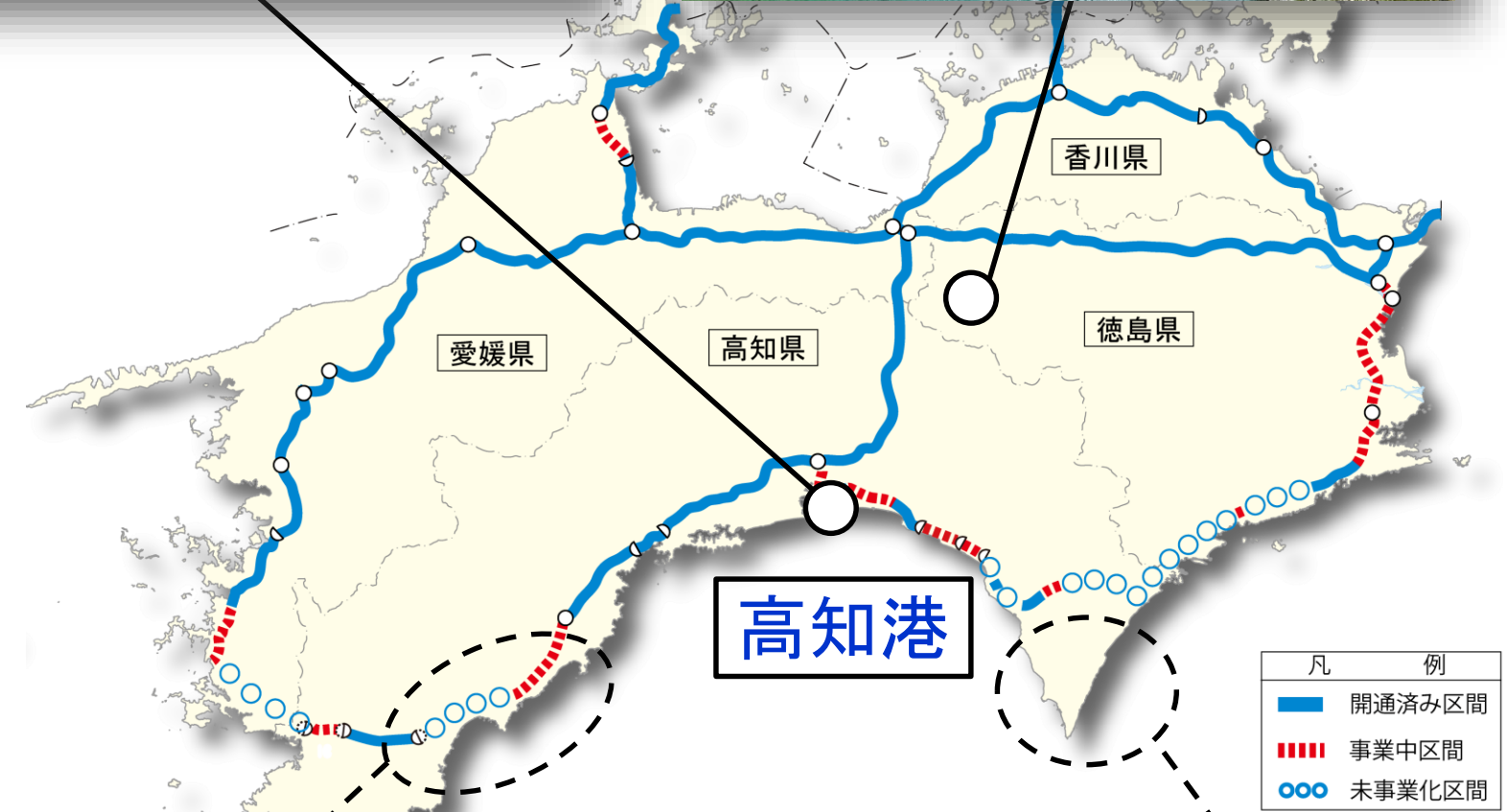
大歩危・小歩危



## 高知港三里地区の整備の経緯と外航クルーズ船の高知港への寄港状況の推移



クルーズオプションツアー先の商業施設などからの声  
・クルーズなどでより多くのお客様が来ていただいております、大変ありがたい！  
・クルーズなどで来館されるお客様が増えており良いこと。最近は本当に海外からのお客様が増えました！



## 今後広がりが期待される観光地



ストック効果

# 蘇った紫川人々が集う都市の「顔」に！



紫川改修事業・下水道事業(福岡県)

● before



● after



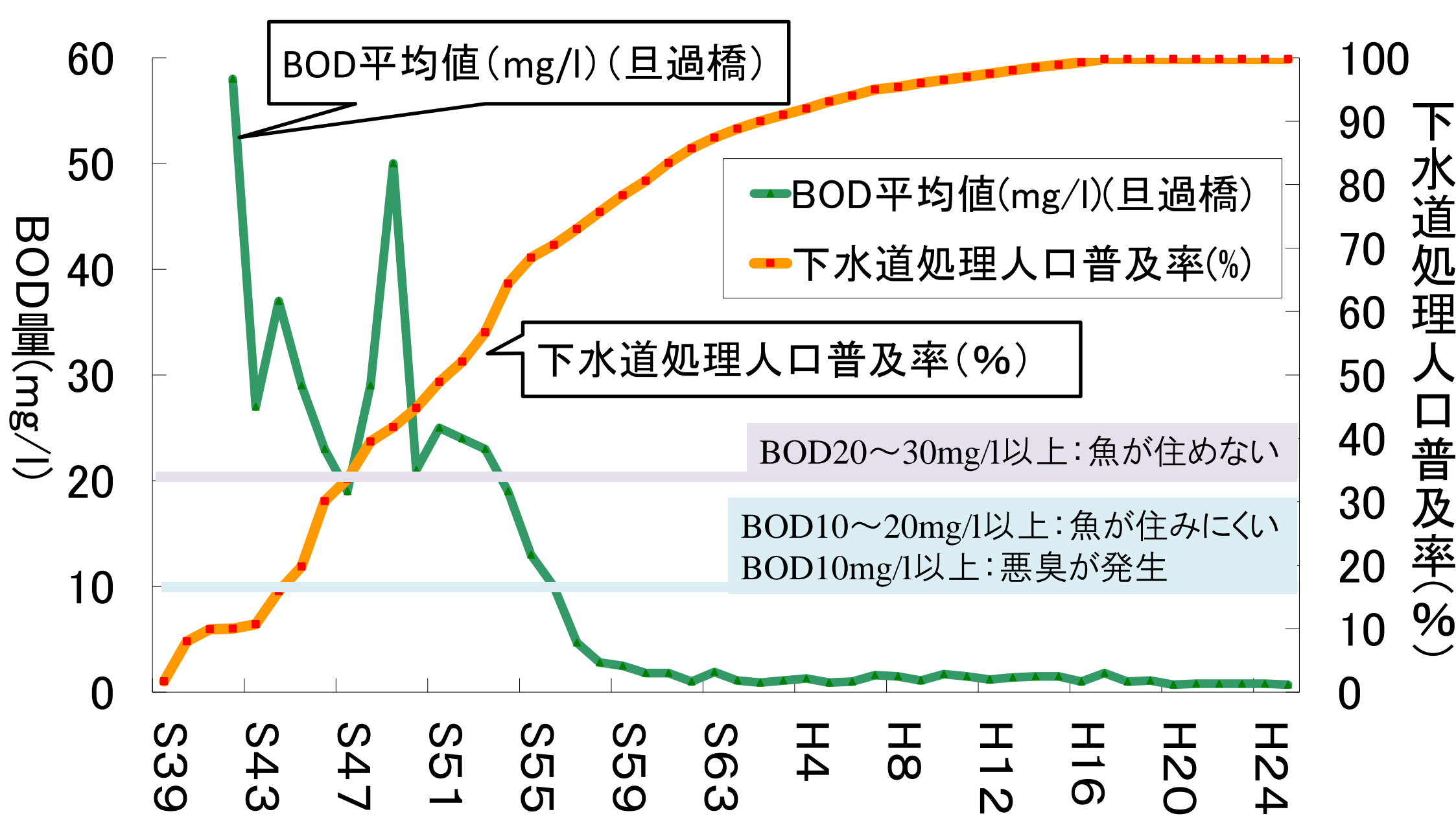
昭和50年代前半



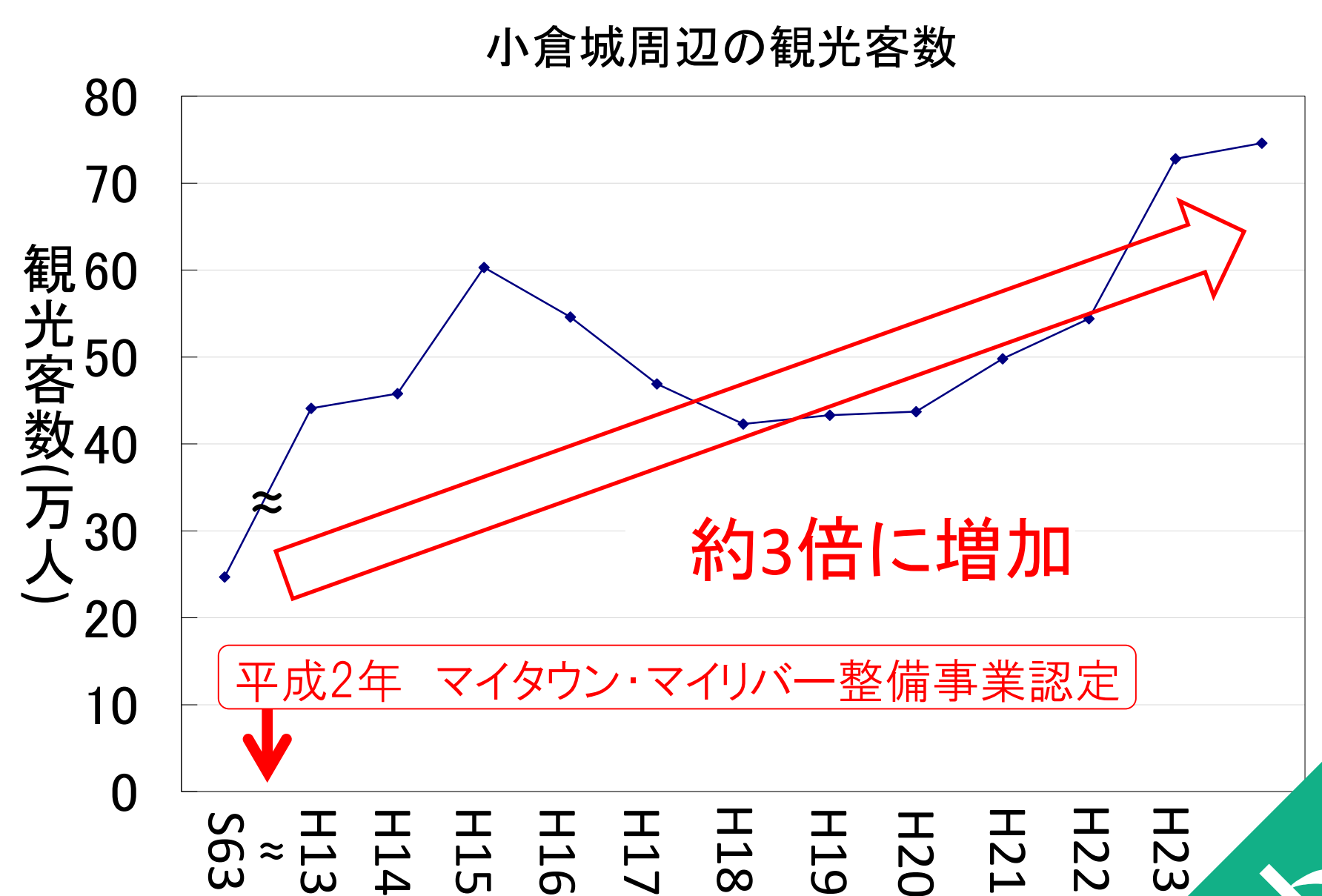
平成27年

- 紫川の河川改修にあわせ、川を中心とした一体的なまちづくりを推進し、九州の玄関にふさわしい都市の「顔」としての水辺空間を創出、北九州市は、治水安全度を向上させ環境の街へ
- また、紫川は、以前死の川と呼ばれていたが、下水道処理人口普及率の増加もあり、水質は改善。
- 約2,000億円以上の民間開発の誘発や、観光客数が大幅増加と地域が活性化

紫川の水質と下水道処理人口普及率(平成25年度末)



紫川と周辺の整備事業効果



ストリート効果

# コンテナターミナルと連絡橋が九州の養殖漁業と林業を支える



伊万里港(佐賀県)

● before >>> ● after

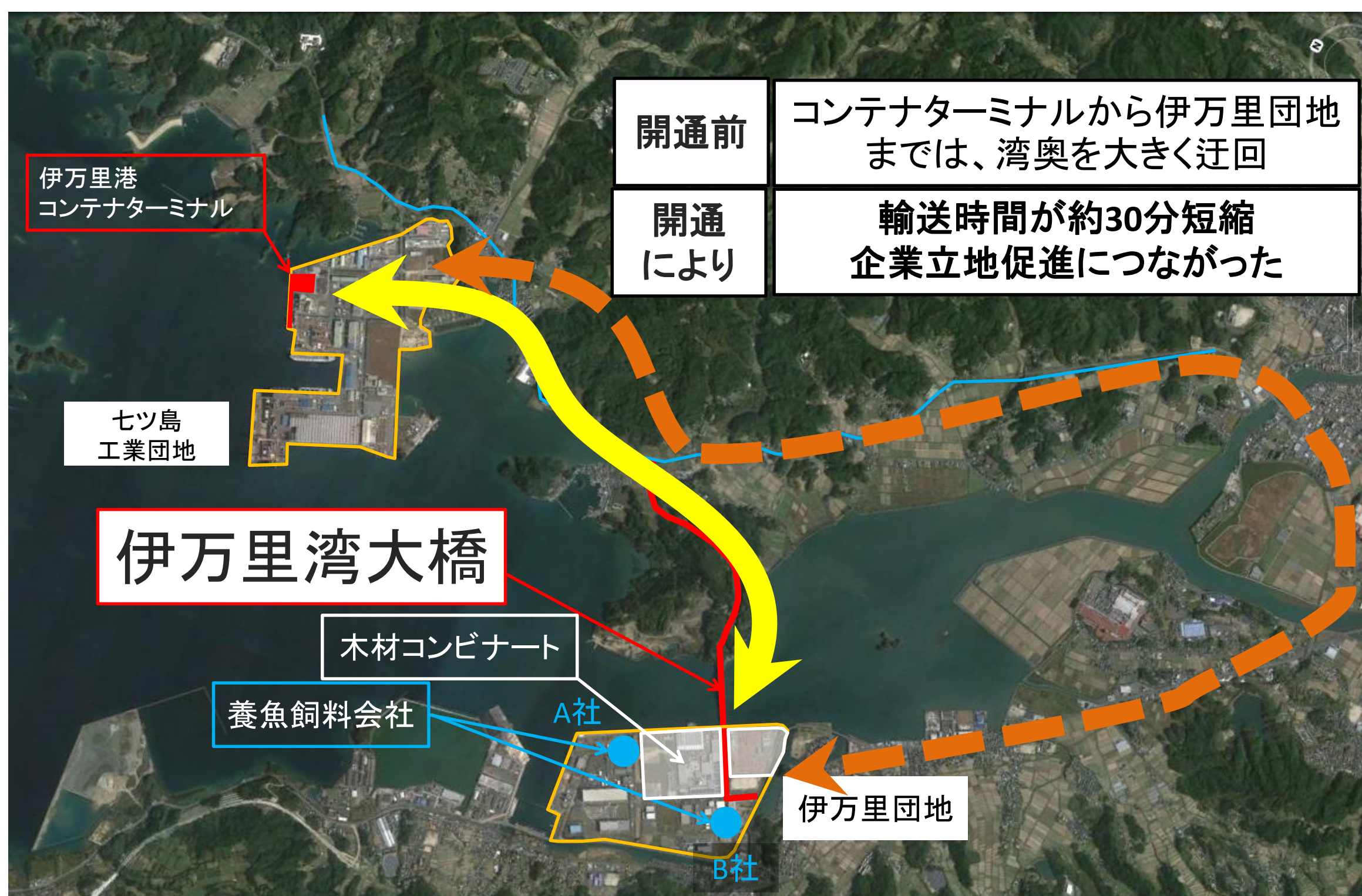
国際コンテナターミナルの整備により、国際コンテナ航路が開設

平成15年に伊万里湾大橋が完成。同年、対岸に養魚飼料会社A社が立地

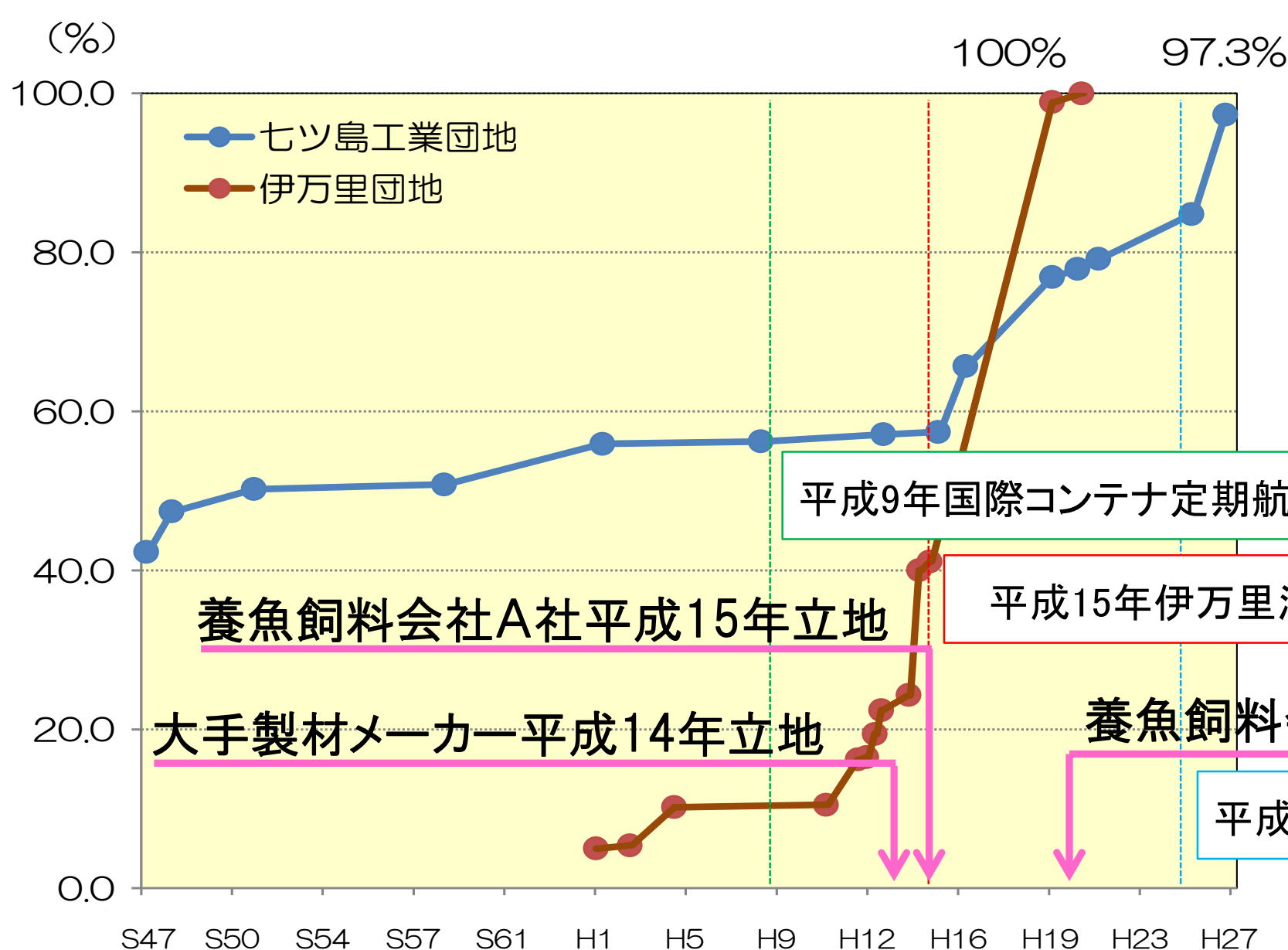
平成16年に養魚飼料の原料の魚粉の輸入量が日本一になるなど、伊万里港は養魚飼料の原料の日本最大級の輸入拠点に

さらに平成20年に養魚飼料会社B社が立地するなど、伊万里港が九州一円の養殖漁業を支えている

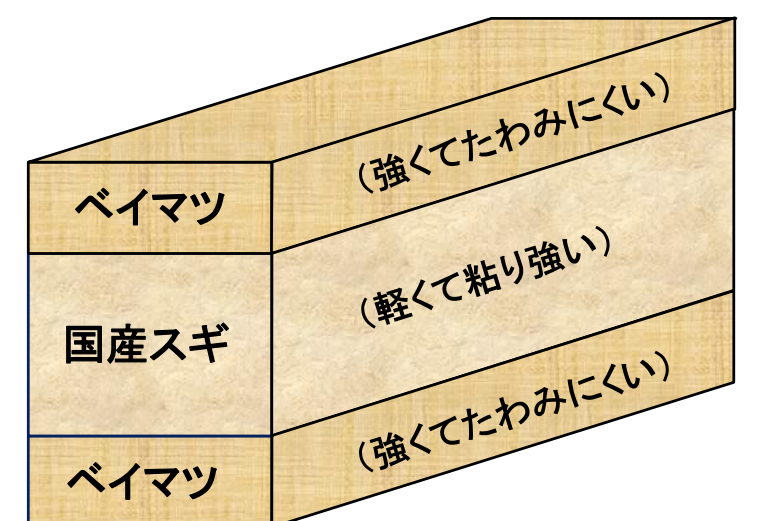
また、異樹種集成材を製造する大手製材メーカーの拠点工場を中心に木材コンビナートを形成、九州の林業を支えている



工業用地分譲率の推移



異樹種集成材のイメージ



● 企業立地動向(工業用地分譲率)

伊万里団地	41%	100%	進出企業17社
七ツ島工業団地	57%	97%	進出企業16社
	(平成15年)	(平成26年)	

雇用の増加

養魚飼料会社B社: 約50人  
大手製材メーカー: 約170人など

ストツリ効果

# サバの価格が4倍に 出荷戦略を支える西九州自動車道



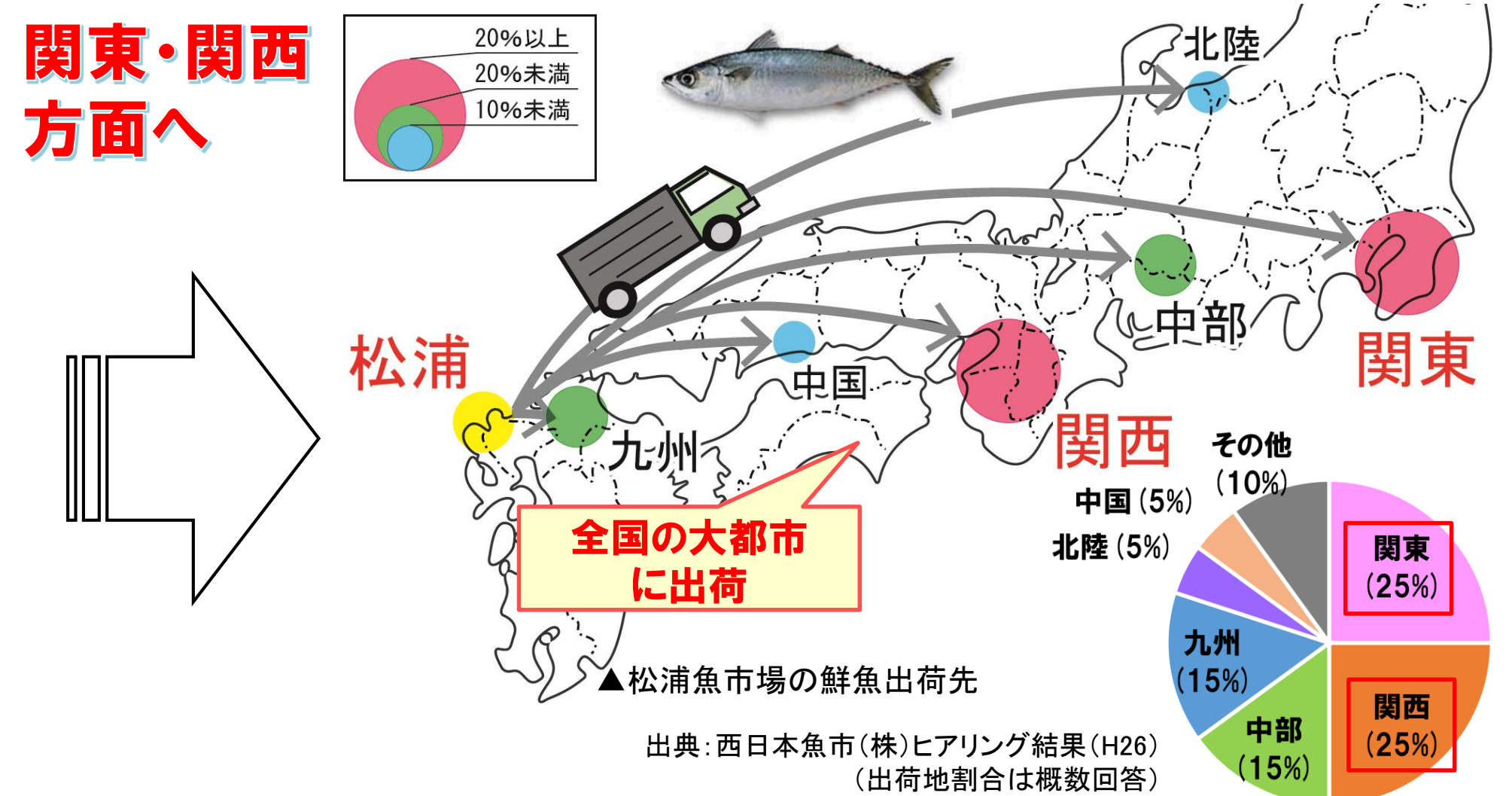
西九州自動車道(長崎県)

● before >>> ● after



- 松浦漁港(長崎県松浦市)の「さば」は全国3位の水揚量
- 西九州自動車道の整備につれて、新鮮なサバを安定供給、市場を選択しながら出荷できるようになり東京卸売り市場での取引価格が向上、漁業就業者の一人当りの生産額が増加

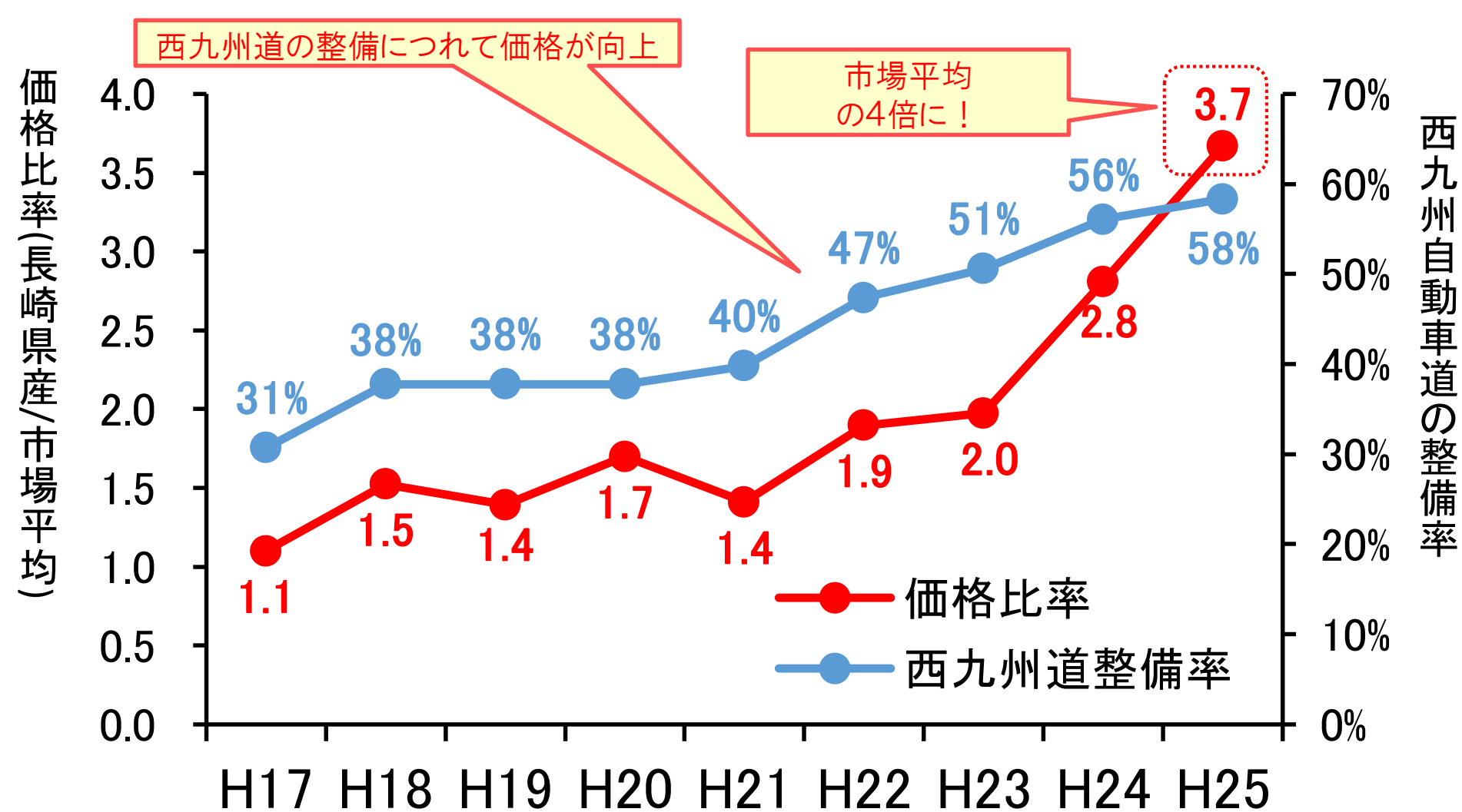
## ■どこの市場が有利か戦略的に出荷



## <西日本魚市(株) ヒアリング結果>

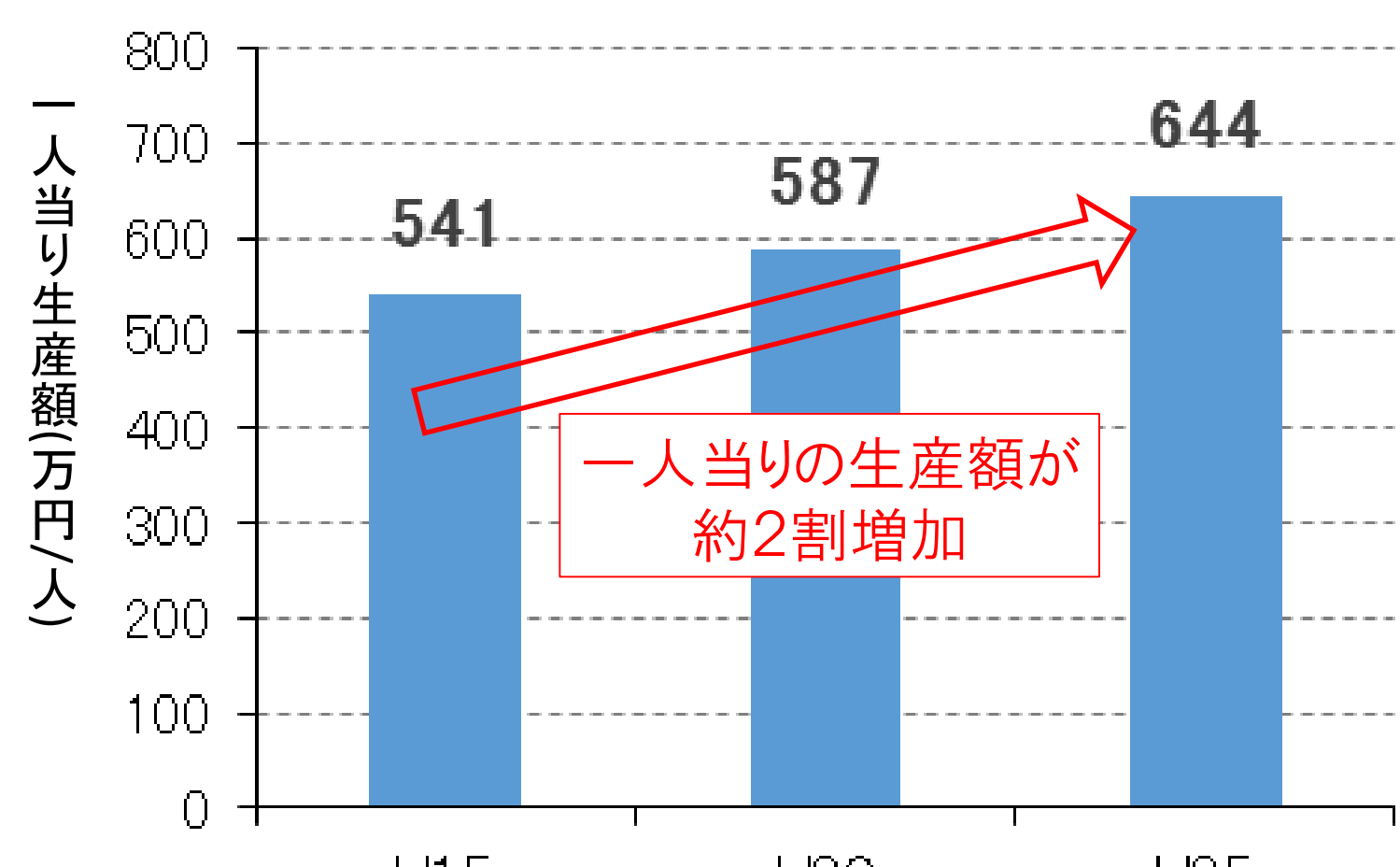
- 西九州自動車道の整備により時間短縮された分だけ、出荷時間を遅らせることができ、加工時間の確保や出荷量の増加が期待
- 短縮時間で他漁港の出荷状況の把握が可能となり、市場での価格低下を防ぎ、安定した価格での取引が可能

長崎県産「さば」の東京卸売市場の平均取引価格



出典: 東京都中央卸売市場統計情報

長崎県の漁業就業者一人当りの生産額



出典: 漁業生産額、漁業センサス

ストツク効果